

特許和英翻訳講座 - バイオテクノロジー編

■講師：

理学博士 沢井 昭司 氏

(一色国際特許業務法人)

東京大学理学部・生物学科卒業後、京都大学大学院・理学研究科博士課程修了。その後ドイツ・ケルン大学、アメリカ・ニューヨーク大学に留学後、東京大学医科科学研究所・助手を経て、平成13年5月より一色国際特許業務法人で特許実務・特許翻訳に携わる。少人数制「翻訳ゼミ」講師、知的財産翻訳検定(NPO 法人日本知的財産翻訳協会主催)試験委員(バイオ分野)。

■内容

第1回 バイオ分野の特許翻訳、第2回 特許用語および技術用語、第3回 請求項における表現、第4回 明細書における表現、第5回 標準技術とその表現—核酸、第6回 標準技術とその表現—遺伝子組換え、第7回 標準技術とその表現—PCR、第8回 標準技術とその表現—ハイブリダイゼーション

【会場】 東京都新宿区西新宿 6-10-1 7階
株式会社知財コーポレーション 会議室

【道 順】

東京メトロ丸ノ内線、西新宿駅2番出口を出られましたら、左側に東京医大がございます。東京医大を通りすぎまして、交番の前を通りぬけると新宿オークシティがございます。階段を上って入られましたフロアはロビーフロア(2F)となります。左側のエレベータで7階までお越しく下さい。

【開催日時】 2013年7月16日から8月13日・8月20日を除く2013年9月17日までの8連続 火曜日(全8回)
18:30 から 21:10

■定 員：10名 ※先着順

■共 催：株式会社知財コーポレーション

■申込受付：2012年7月9日(火)まで

※定員になり次第締め切ります。

■受講料：84,000円

※NIPTA 会員は30%割引有

※アメリカ会員は15%割引有

※大学生は更に割引有(学生証を提示要)

日本弁理士会会員の皆様へ

この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を受けております。この研修に参加し、所定の申請をすると、外部機関研修として20単位が認められる予定です。申請を希望される方は、弁理士登録番号を添えて、お申込み下さい。なお、15分以上の遅刻をした場合には、受講したものと認められません。公共交通機関等の遅延、自己の行為に起因しない理由であっても、受講したものと認められませんので、時間に余裕をもって会場にお越しください。また、中座、早退の場合については、時間にかかわらず、受講したものと認められません。

■概要

バイオ分野の明細書は、他の分野とは顕著に異なる特徴を有します。本講座では、特許翻訳の基礎知識を身につけた方を対象に、バイオ分野の明細書に焦点を当て、特定の例文だけでなく、どんな内容にも対処できるように、特許翻訳の考え方を身につけて頂くことを目標にしています。具体的には、特許実務や先端技術を踏まえ、各回に提出して頂く宿題についての解説を通じて、実際の明細書の翻訳の仕方を具体的に学ぶと同時に、特定の例文では説明しきれない特許翻訳の考え方を学びます。

■対象

特許翻訳についての基礎的な知識をお持ちの方
(特許翻訳講座の基礎編を受講された方もしくはそれと同等レベル) バイオテクノロジー分野の特許翻訳者を目指したい方
すでに翻訳を行っているが上達を目指したい方

■申込方法：下記 FAX または e-mail

(seminar@nipta.org 宛)

にて、件名に『バイオテクノロジー申込』とご明記の上、下記必要事項をご記入し、お送り下さい。
〈お申込先〉

☆FAX:03-5909-1189

☆e-mail: seminar@nipta.org

〈必要記入事項〉

- 1: お名前 2: フリガナ 3: お勤め先(または学校名) 4: 郵便番号 5: ご住所 6: TEL/FAX
7: e-mail アドレス 8: 申込セミナー名
9: ご経験(あれば) 10: ご質問事項
11: 当講座をどちらでお知りになりましたか?

のちほど、事務局から参加に関するご案内を致します。
※お申込後、営業日数日以内に事務局から連絡のない場合、恐れ入りますが、お電話にてお問合せ下さい。